平成２３年３月３１日

各　　位

会 社 名　株式会社　大垣共立銀行
代表者名　取締役頭取　土 屋　　嶢
（コード番号 ８３６１ 東証・名証第一部）
問合せ先　取締役総合企画部長　大橋 良彦
（ＴＥＬ　０５８４－７４－２１１１）

中 期 経 営 計 画 の 策 定 に つ い て

今回発生しました東日本大震災に際し、被災された皆さまには心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の１日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

大垣共立銀行（頭取　土屋　嶢）では、平成２３年４月～２５年３月の２ヵ年を計画期間とする新中期経営計画『 ＪＵＳＴ 』を下記のとおり策定しましたので、概要をお知らせ致します。

記

１．計 画 名 称

中期経営計画『 ＪＵＳＴ 』　～より高く、より確かに～

世界的な金融・経済危機からようやく立ち直り始めた東海経済も、中東情勢の悪化、東日本大震災に端を発した株安・円高や生産・物流障害を背景に、輸出を主導とする回復への道筋には不透明感が増しています。一方で東海地域には東日本復興支援の役割が期待され、多くのお客様が復興支援に向け積極果敢に動き始めています。

こうした動きが地域に始まり出した まさに今
･･･*ＪＵＳＴ ＮＯＷ*
「どこよりも高く確かなサービス」をご提供し、お客様の満足を「より高く、より確かに」することを実践する
･･･*ＪＵＳＴ ＤＯ ＩＴ*

地域とともに歩む金融機関の使命であるとの信念に基づき、本計画を策定致しました。

２．計 画 期 間　　平成２３年４月～２５年３月（２ヵ年）

お客様のニーズや諸情勢の変化に対して実効性ある計画とするため、計画期間は２ヵ年と致しました。

３．あるべき姿　　お客様満足度Ｎｏ．１

「これまでも、そして これからも」 お客様の満足を第一に考え、「“お客様満足度 No.1”であり続ける」ことを目指してまいります。

４．重点テーマ　　お客様目線の徹底

「お客様目線」こそが当行の原点であり、この１点に照準を合わせ、地域における存在感を極大化してまいります。

５．基 本 戦 略　　サービスの追求

重点テーマ実践のため、「サービスの追求」を基本戦略と致しました。この基本戦略では、サービスの向上､浸透､そして強化の３本柱で主に以下の具体的推進策を展開してまいります。

（１）サービスの向上戦略（サービスの質を高める）

Ａ．コンサルティング機能の強化

お客様ニーズの高い“海外進出”や“Ｍ＆Ａ”、医療・福祉・教育などの“成長分野”、そして“経営改善”へのサポート力を強化してまいります。

Ｂ．商品・サービス開発のシステム基盤構築

お客様や時代の変化に柔軟かつ迅速に対応できる次世代システムの構築を目指し、昨年１月のホスト更改に続き､基盤整備･構築のための第２ステップを進めてまいります。

（２）サービスの浸透戦略（サービスの提案力を高める）

Ａ．サービスエリアの拡大

出来るだけ多くの方に当行のサービスをご提供できるよう、順次広げてまいります。

Ｂ．店舗・ＡＴＭのサービス機能強化

お客様との重要な接点として、さらに利便性を高めてまいります。

Ｃ．サービス拠点の整備

資産運用相談および金融サービス・情報の総合発信拠点として今月 22 日に新設した“OKB ハーモニープラザ名駅”の整備をさらに進めるとともに、法人向けや個人向け拠点の整備も進めてまいります。法人サービスに不可欠なネットワークづくりを“愛知法人営業部”が、そして住宅ローンを中心とした家計サービスのノウハウの蓄積を“ローンプラザ”が行うなど、サービス拠点の整備を実践してまいります。

（３）サービスの強化戦略（サービスの安心感を高める）

Ａ．経営管理態勢の強化

「サービスの基本で礎である」との認識のもと、より強固なコンプライアンス態勢を構築し、顧客保護等管理態勢およびリスク管理態勢等を強化してまいります。

Ｂ．人材マネジメントの強化

お客様との接点となる人材の育成を強化するとともに、その管理も強化してまいります。

Ｃ．事務ＢＰＲの推進

様々な手続きを見直し、お客様の利便性を高めてまいります。

Ｄ．既存経費の圧縮

本部や営業店の経費を見直し、サービスの追求に必要となる費用を確保してまいります。

６．計数目標

お客様満足度と収益のバランスある成長の指標として、以下のとおり設定致しました。

（１）定性項目　お客様満足度　‥　1位

（２）計量項目

法人貸出金	残高	‥	2兆円　以上（24年度末　達成目標）
貸　出　金	残高	‥	3兆円　以上（23年度末　達成目標）
預　金　等	残高	‥	4兆円　以上（24年度末　達成目標）
預金等預り資産	残高	‥	5兆円　以上（24年度末　達成目標）

（３）収益項目

項　目	平成23年度（1年目）	平成24年度（2年目）
コア業務純益	140億円　以上	150億円　以上
Ｏ　Ｈ　Ｒ	70%台前半	

以　上

【本件に関するお問い合わせ先　総合企画部　　臼井・太田　TEL 0584-74-2502】

中期経営計画

JUST

～より高く、より確かに～

〈重点テーマ〉「お客様目線の徹底」

計画期間　平成23年4月～平成25年3月（2カ年）

基本戦略　より高く、より確かなサービスの追求！

サービスの向上

■コンサルティング機能の強化

■商品・サービス開発のシステム基盤構築

サービスの浸透

■サービスエリアの拡大

■店舗・ATMのサービス機能強化

■サービス拠点の整備

サービスの強化

■経営管理態勢の強化

■人材マネジメントの強化

■事務BPRの推進

■既存経費の圧縮

〈あるべき姿〉「お客様満足度 No.1」

【計数目標（ボリューム）】

法人貸出金	2兆円以上	貸出金	3兆円以上	預金等	4兆円以上	預金等預り資産	5兆円以上

※貸出金は平成23年度目標

【計数目標（収益）】

コア業務純益	140億円以上（平成23年度目標）	150億円以上（平成24年度目標）	OHR	70%台前半